杉並区立小中一貫教育校
杉並和泉学園
新 泉 和 泉 小 学 校 / 和 泉 中 学 校

令和４年８月 29日
学園だより No.82
学園長 松浦 素明

－知識を生きる力にかえて－

統括副学園長 大矢 真由美

新型コロナウイルスの感染状況等により、予定していた行事等を様々に配慮されて過ごした夏季休業期間となったのではないでしょうか。学園でも教職員 12名、児童・生徒 46名が、新型コロナウイルスに感染するという状況にありました（７/16 ～８/23 の状況）。夏季休業期間中もご丁寧に情報提供をいただき、ありがとうございました。

先日、全国学力・学習状況調査（第６学年：国語・算数・理科、第９学年：国語・数学・理科）の結果が公表されました。それによると、学習に対しこの数年のコロナ禍による臨時休校等の影響はみられないと分析されています。一方で、知識と日常が関連付けられていない傾向を指摘されています。また、質問紙による結果からは､スマホ等における動画視聴の利用時間と成績との関係をとらえた報道もありました。学園でも、児童・生徒の結果から課題を明確にし、今後の授業・教育活動の改善に生かしてまいりたいと思います（学園の実態については改めてお知らせします）。

今夏も、大雨による被害を受けた地域がありました。日常の生活復旧のために今もご苦労されている皆様に、心よりお見舞い申し上げます。その復興に向け手伝いをするボランティアの中高生の姿をニュース等の報道で目にしました。もしこの地域でも震災等の被害に遭ったとき、学園の子どもたちはどんな活動ができるのだろうと考えました。学園では毎月の避難訓練や保護者への引き渡し訓練は実施しています。しかし、地域、震災救援所と連携した「総合震災訓練」は、天候やコロナ禍によりここ数年未実施の状態でした。中学部のレスキュー隊や自分から区等の震災訓練へ参加しない限り、防災に対する学びが知識のみとなってしまいます。3.11を経験した当時の中学生や学校関係者は、日常行っていた避難訓練が「身体的記憶」として役に立ったと、振り返っています。これは、体験的な活動は、子どもたちの知識が生きる力として育っているという大きな事例の一つです。

今、学校教育には「主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善」が示されています。子どもたちが主体的な学びから、友だちとの対話を通して自己の考えを広げ深め、自身のくらしに生かしていける力を育んでいけるよう、本学園の教員は、夏季休業期間内も自身の研修に励んでいました。私も震災救援所の方々と 12月に行う予定の「総合震災訓練」の見直しをしているところです。今後も暑い日が続きますが、くれぐれも健康に気を付けながら、２学期も杉並和泉学園の教育活動にご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

小学部

生活目標
けじめのある生活をしよう

安全目標
地震の 10 のポイントを知ろう

中学部

生活目標
規則正しい生活をしよう

安全目標
交通ルールを守って登下校しよう

小中共通

保健目標
けがに気を付けよう

給食目標
正しく配膳をしよう

8 AUGUST 9 SEPTEMBER 行事予定

日	曜	予定 小学部	予定 中学部
29	月	始業式　３時間授業	特別時程　選挙管理委員会
30	火	短縮時程　４時間授業　給食なし 身体計測（５・６年） 保護者会（仲・１・２年）	
31	水	短縮時程　４時間授業　給食なし 身体計測（３・４年）	
1	木	短縮時程　４時間授業　給食なし 身体計測（仲・２年） 保護者会（３・４年）	
2	金	身体計測（１年）　短縮時程　４時間授業　給食なし 保護者会（５・６年） 弓ヶ浜移動教室説明会（6年）	
3	土	芝刈り４－３／４－４	オータムコンサート
4	日		
5	月	小学朝会　弁当持参 クラブ（卒業アルバム写真撮影有）	中学朝会　昼学活
6	火	弁当持参	安全指導 昼学活
7	水	弁当持参	ウィロビー TV 会議 昼学活　専門委員会
8	木	弁当持参	昼学活
9	金	保健指導　弁当持参 いずみ教室指導始 座・高円寺演劇鑑賞教室（４年）	昼学活 生徒会立会演説会リハーサル
10	土	芝刈り３－１／３－２	
11	日		
12	月	給食始 委員会（卒業アルバム写真撮影有）	学年朝会 立会演説会
13	火		Ａ組見学会 生徒会役員選挙　部活動停止期間始
14	水		

日	曜	予定 小学部	予定 中学部
15	木	避難訓練　第３回給食費引落	
16	金	生活単元見学（仲）	
17	土	水泳指導終　土曜授業（地域連携の日）３時間授業 短縮授業　セーフティ教室 薬物乱用防止教室	Ｍなし時程
18	日		
19	月	敬老の日	
20	火	教育実習始　CS会議 読み聞かせ（仲A・1・3年）	中間考査
21	水		中間考査　専門委員会
22	木		中央委員会
23	金	秋分の日	
24	土	芝刈り 仲／３－３／３－４	
25	日		
26	月	運動会特別時程開始　小学朝会 文化庁講演大蔵流狂言教室（6年・6時間授業） 放課後パワーアップ教室（1～5年）	生徒朝会（前期） 後期委員決め
27	火	読み聞かせ（仲Ｂ・２・６年）	
28	水		
29	木	５時間授業（１～５年） 運動会係打合せ（６年）	校外学習（Ａ組）
30	金	移動教室前検診（６年）	
1	土		芝刈りＡ組／８年

学校支援本部コーナー

「和泉おはなしの会」は、杉並和泉学園の保護者や地域の方が、児童に読み聞かせを行うボランティアグループです。小学部図書館司書の千葉先生とともに選んだ絵本を、朝の始業前の時間に小学部の各学級で読んでいます。絵本には、季節や学校行事、授業の内容に沿った本が多くあります。
　会では、昨年度までの緊急事態宣言下、まん延防止等重点措置期間中などは、感染拡大防止のため、オンライン読み聞かせという新しい活動形態に挑戦しました。学園関係者のご協力のもと行った、マイクロソフトチームスを利用したボランティアの自宅からの読み聞かせは、高学年を中心に好評でした。オンラインという形態を生かした、複数の読み手による朗読劇も行いました。
今年度１学期は、全学級２回ずつ、教室へ行って絵本を読み聞かせしました。それに加えて、昨年度活動中止になってしまった分の読み聞かせも行いました。久しぶりに受け止める児童の好奇心旺盛な視線はとても印象的で、これからもたくさんの絵本を児童へ読み聞かせしていきたいと改めて思いました。
　また、今年度はたくさんの保護者の方から当会の活動へ参加したい旨のお問い合わせをいただいており、誠にありがとうございます。なお問い合わせは随時受け付けておりますので、ご興味がある方は、ぜひ下記までご連絡ください。

☆和泉おはなしの会事務局
izumi.ohanashi@gmail.com <mail%3Aizumi.ohanashi@gmail.com>
☆ホームページ（読み聞かせ本紹介）
https://shinsen-izumi.sakura.ne.jp/archives/15369

学校運営協議会コーナー

増田　結子

７月16日（土）に、第４回「気づく喜び共感カフェ」を開催いたしました。17名の保護者の方にご参加いただき、４つのグループに分かれてCS委員も加わって、教育に関することや学園の対応について、児童生徒の様子などざっくばらんにお話することができました。
　共感カフェに引き続き運営協議会を開催し、共感カフェでのお話を学園とも共有いたしました。
　短い時間ではありましたが、より良い学園にしていくための貴重なお話やご意見をお聞きすることができました。今後も継続して開催していく予定ですので、気になる方はぜひご参加ください。お待ちしております。
　学校運営協議会は傍聴することもできますので、ご希望の方はご連絡ください。次回の学校運営協議会は８月26日（金）14時～学園長室にて開催予定です。

・学校運営協議会についての詳細は、こちらの QRコード（学園HP内）からご確認できます。